

INFECTIOUS DISEASES WEEKLY REPORT

TOKYO IDWR

東京都感染症情報センター

東京都感染症週報

2014年第36週
(9月1日～9月7日)

* 2014年9月10日現在の情報により作成しています。
最新のデータは「Web版感染症発生動向」をご覧ください。
<http://survey.tokyo-eiken.go.jp/>

平成26(2014)年9月11日発行

編集・発行

東京都健康安全研究センター
健康危機管理情報課

電話：03-3363-3213(直通)
FAX：03-5332-7365
e-mail：idsc@tokyo-eiken.go.jp

全数把握対象疾患 報告数（一類～四類） 2014年36週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		33週	34週	35週	36週	年累計	36週	年累計
一類	エボラ出血熱							
	クリミア・コンゴ出血熱							
	痘そう							
	南米出血熱							
	ペスト							
	マールブルグ病							
	ラッサ熱							
二類	急性灰白髄炎							
	結核	90	87	78	84	2,776	446	17,702
	ジフテリア							
	重症急性呼吸器症候群 *1							
	鳥インフルエンザ(H5N1)							
指定	中東呼吸器症候群 *2							
	鳥インフルエンザ(H7N9) *3							
三類	コレラ					3		3
	細菌性赤痢				4	27	5	73
	腸管出血性大腸菌感染症	16	18	13	27	286	142	3,127
	腸チフス		1		5	16	5	30
	パラチフス		1		1	7	1	13
四類	E型肝炎					18	2	102
	ウエストナイル熱							
	A型肝炎			1		28	1	394
	エキノコックス症							14
	黄熱							
	オウム病					2		7
	オムスク出血熱							
	回帰熱							1
	キャサヌル森林病							
	Q熱							1
	狂犬病							
	コクシジオイデス症							1
	サル痘							
	重症熱性血小板減少症候群 *4						8	52
	腎症候性出血熱							
	西部ウマ脳炎							
	ダニ媒介脳炎							
	炭疽							
	チクングニア熱					2	1	9
	つつが虫病					5		114
	デング熱	1	2	19	34	87	60	197
	東部ウマ脳炎							
	鳥インフルエンザ(H5N1及びH7N9を除く)							
ニパウイルス感染症								
日本紅斑熱						9	120	
日本脳炎						1	1	

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		33週	34週	35週	36週	年累計	36週	年累計
四 類	ハンタウイルス肺症候群							
	Bウイルス病							
	鼻疽							
	ブルセラ症					4		10
	ベネズエラウマ脳炎							
	ヘンドラウイルス感染症							
	発しんチフス							
	ボツリヌス症							1
	マラリア			1	2	19	5	42
	野兔病							1
	ライム病			1		1		8
	リッサウイルス感染症							
	リフトバレー熱							
	類鼻疽							
	レジオネラ症	4	3	2	1	70	23	813
	レプトスピラ症					1	1	15
ロッキー山紅斑熱								
2014/9/10集計								

*1 病原体がコロナウイルス属SARSコロナウイルスであるものに限る。

*2 病原体がベータコロナウイルス属MERSコロナウイルスであるものに限る。2014年7月26日より新たに追加指定された。

*3 2013年5月6日より新たに追加指定された。

*4 病原体がフレボウイルス属SFTSウイルスであるものに限る。2013年3月4日より新たに追加指定された。

(全数把握対象疾患のコメント・一類～四類)

〈二類感染症〉

結核 84件 肺結核 43件、その他の結核 10件、肺結核及びその他の結核 1件、無症状病原体保有者 27件、疑似症 3件、年齢は5歳未満 2件、20代 6件、30代 12件、40代 14件、50代 12件、60代 13件、70代 8件、80代 14件、90歳以上 3件、推定感染地は国内 80件、国外 3件(インド 1件、ガーナ 1件、渡航先不明 1件)、不明 1件であった。

〈三類感染症〉

細菌性赤痢 4件 患者 4件、菌種はソクネ 4件、年齢は20代 2件、30代 1件、40代 1件、推定感染地はインド 2件、タンザニア 1件、バングラデシュ 1件、推定感染経路は経口感染 4件であった。推定感染地インドの2件は同一ツアーの旅行者であった。

腸管出血性大腸菌感染症 27件 患者 17件、無症状病原体保有者 10件、血清型・毒素型はO26 VT1 6件、O26 VT型不明 2件、O103 VT1 3件、O157 VT1・VT2 4件、O157 VT1 2件、O157 VT2 7件、血清型不明VT1 1件、血清型不明VT2 2件、年齢は10歳未満 12件(うち5歳未満 8件)、10代 3件、20代 5件、30代 4件、40代 2件、50代 1件、推定感染地は国内 24件、シンガポール 1件、ラオス 1件、台湾 1件、推定感染経路は経口感染 11件、接触感染 1件、不明 15件であった。患者のうち2件は兄弟、無症状病原体保有者の1件は第35週に報告された患者の家族、患者のうち3件と無症状病原体保有者の2件は第35週に報告された患者と同一施設の利用者及び職員であった。

腸チフス 5件 患者 5件、年齢は10歳未満 1件、20代 2件、30代 1件、40代 1件、推定感染地は国内 4件、国内又はインド又はネパール 1件、推定感染経路は経口感染 5件で、5件とも同一飲食店を利用していた。

パラチフス 1件 患者、年齢は20代、推定感染地はバングラデシュ、推定感染経路は経口感染であった。

〈四類感染症〉

デング熱 34件 患者 34件、病型はデング熱 33件、デング出血熱 1件、血清型は1型 1件、2型 1件、不明 32件、年齢は10歳未満 2件、10代 3件、20代 13件、30代 2件、40代 7件、50代 1件、60代 3件、70代 3件、推定感染地は国内 33件、インドネシア 1件であった。

マラリア 2件 患者 2件、病型は熱帯熱 2件、年齢は30代 1件、60代 1件、推定感染地はナイジェリア 1件、リベリア 1件であった。

レジオネラ症 1件 病型は肺炎型、年齢は70代、推定感染地は国内、推定感染経路は不明であった。

全数把握対象疾患 報告数（五類） 2014年36週

分類	対象疾患	東京都(保健所受理週)					全国(診断週)	
		33週	34週	35週	36週	年累計	36週	年累計
五 類 (全 数 届 出)	アメーバ赤痢	7	4	7	6	156	16	763
	ウイルス性肝炎 (A型・E型を除く)	3			1	38	1	170
	急性脳炎 *1	2	1		2	36	4	330
	クリプトスポリジウム症				1	75		82
	クロイツフェルト・ヤコブ病			1		9	2	122
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1		1	1	37	5	186
	後天性免疫不全症候群	12	8	7	12	356	19	1,032
	ジアルジア症			1		11	1	42
	侵襲性インフルエンザ菌感染症 *2					16	1	134
	侵襲性髄膜炎菌感染症 *2			1		6		25
	侵襲性肺炎球菌感染症 *2	2	5		1	156	7	1,240
	先天性風しん症候群					3		8
	梅毒	18	5	10	9	350	22	1,126
	破傷風					8		87
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症							
	バンコマイシン耐性腸球菌感染症					3	1	35
	風しん	1	2		5	84	7	277
麻しん			2	1	87	5	445	
2014/9/10集計								

*1 ウエストナイル脳炎、西部ウマ脳炎、ダニ媒介脳炎、東部ウマ脳炎、日本脳炎、ベネズエラウマ脳炎及びリフトバレー熱を除く。

*2 2013年4月1日より新たに追加指定された。

（全数把握対象疾患のコメント・五類）

〈五類感染症〉

アメーバ赤痢 6件 病型は腸管 5件、腸管及び腸管外 1件、年齢は30代 2件、40代 2件、50代 1件、60代 1件、推定感染地は国内 5件、タイ又はマレーシア又はアメリカ(グアム島) 1件、推定感染経路は性的接触 3件(同性間 2件、異性間 1件)、経口感染 1件、異性間性的接触又は経口感染 1件、不明 1件であった。

ウイルス性肝炎 1件 B型、年齢は40代、推定感染地は国内、推定感染経路は不明、B型肝炎ワクチン接種歴なしであった。

急性脳炎 2件 病原体不明 2件、年齢は10歳未満 2件(うち5歳未満 1件)、推定感染地は国内 2件、推定感染経路は不明 2件であった。

クリプトスポリジウム症 1件 患者、年齢は30代、推定感染地は国内、推定感染経路は同性間性的接触又は経口感染又は水系感染 1件であった。

劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1件 血清型はA群、年齢は70代、推定感染地は国内、推定感染経路は不明であった。

後天性免疫不全症候群 12件 AIDS 3件、無症候キャリア 7件、その他 2件、AIDS患者の年齢は30代 2件、60代 1件、無症候キャリア及びその他の年齢は20代 1件、30代 5件、40代 2件、60代 1件、推定感染地は国内 9件、不明 3件、推定感染経路は性的接触 10件(同性間 8件、異性間 1件、両性間 1件)、不明 2件であった。

侵襲性肺炎球菌感染症 1件 血清型は未実施、年齢は60代、推定感染地は国内、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染、肺炎球菌ワクチン接種歴は接種なしであった。

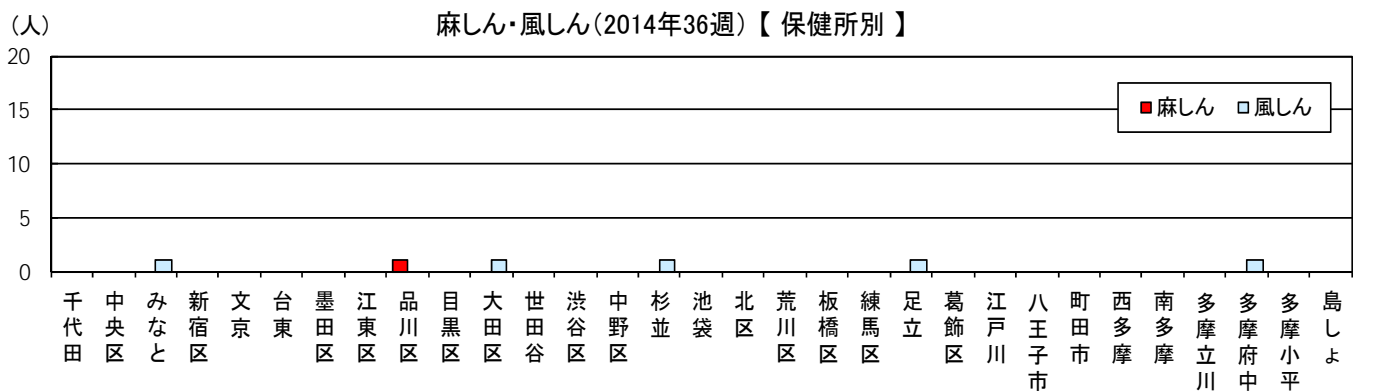
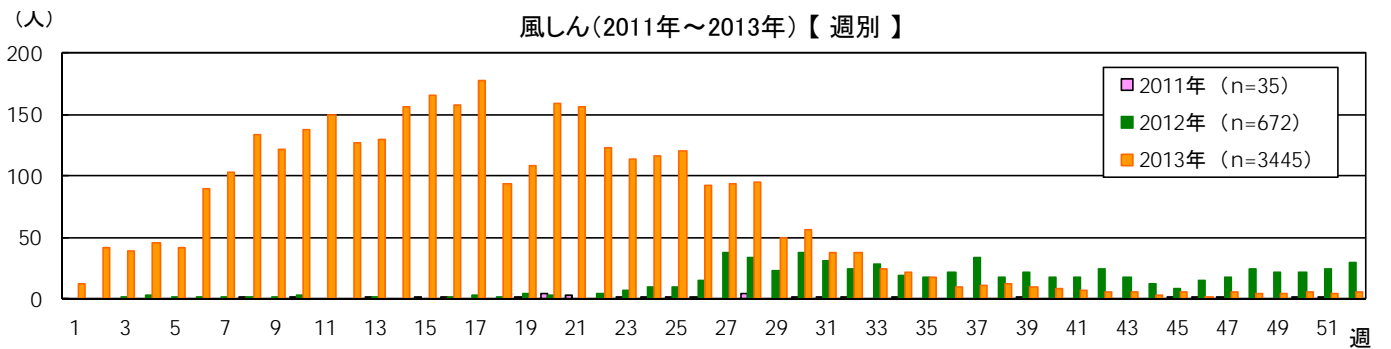
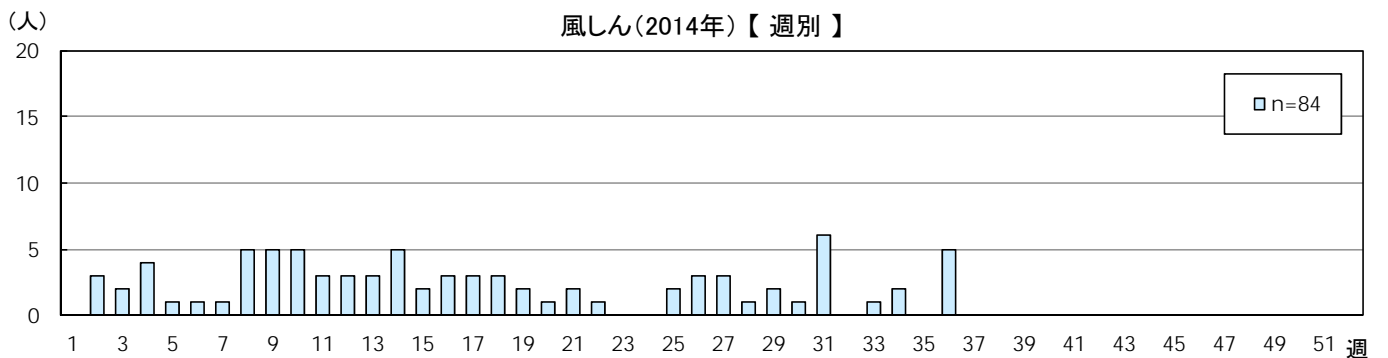
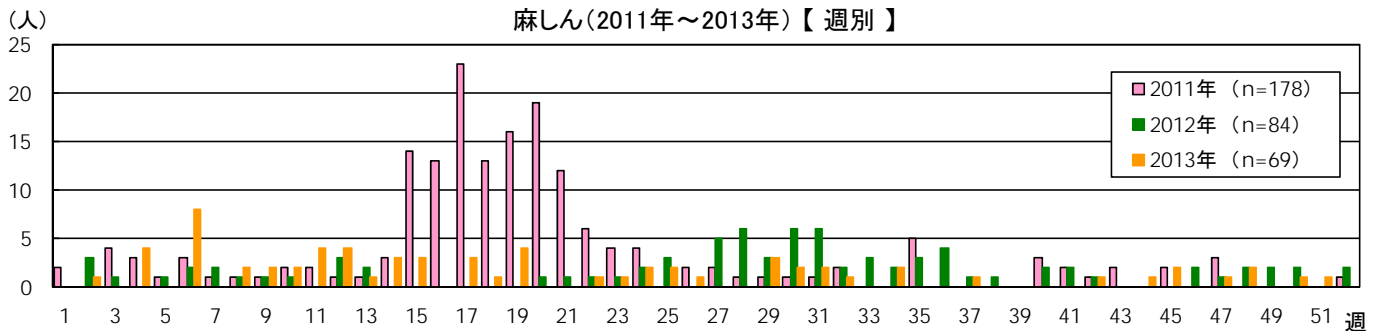
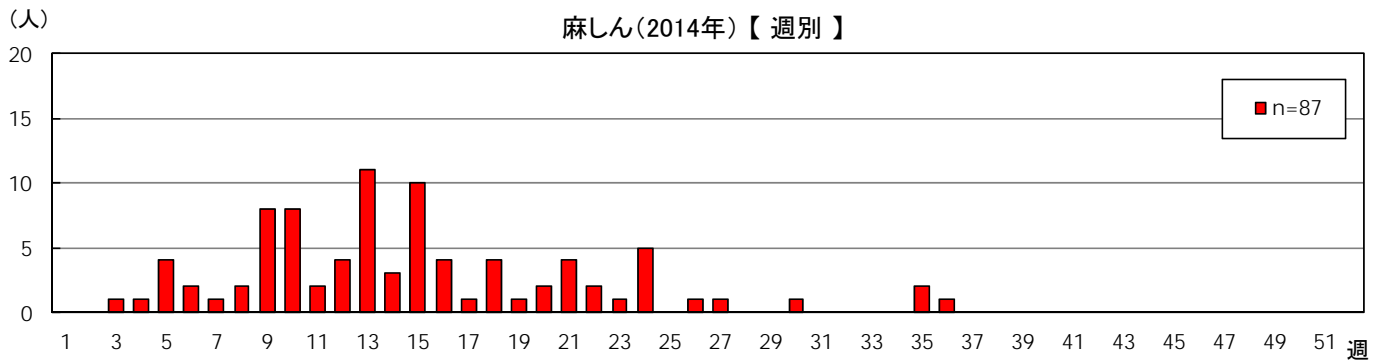
梅毒 9件 早期顕症梅毒Ⅰ期 1件、早期顕症梅毒Ⅱ期 2件、晩期顕症梅毒 1件、無症候梅毒 5件、年齢は20代 1件、30代 4件、40代 3件、50代 1件、推定感染地は国内 9件、推定感染経路は性的接触 8件(同性間 5件、異性間 2件、性別不明 1件)、不明 1件であった。

風しん 5件 検査診断例 3件、臨床診断例 2件、年齢は5歳未満 2件、30代 1件、40代 1件、50代 1件、推定感染地は国内 4件、インドネシア(バリ島) 1件、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染 1件、不明 4件、風しん含有ワクチン接種歴は1回接種 1件、接種なし 3件、不明 1件であった。

麻しん 1件 検査診断例(遺伝子型:B3)、年齢は5歳未満、推定感染地は国内、推定感染経路は飛沫・飛沫核感染、麻しん含有ワクチン接種歴は1回接種で、第35週に報告された患者の接触者であった。

※ 第35週該当分として〔五類〕アメーバ赤痢 1件(年齢60代、推定感染地は中国(上海)、推定感染経路不明)の追加報告があった。

全数把握対象疾患(麻しん・風しん)報告数(週別・保健所別)



定点把握対象疾患 報告数 2014年36週

定点種別	対象疾患	2014年					報告医療機関数	定点医療機関数
		33週	34週	35週	36週	定点当たり		
小児科	RSウイルス感染症	37	60	79	120	0.46	259	264
	咽頭結膜熱	60	93	105	116	0.45		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	127	176	201	268	1.03		
	感染性胃腸炎	609	748	829	954	3.68		
	水痘	87	102	103	77	0.30		
	手足口病	137	215	263	253	0.98		
	伝染性紅斑	55	81	67	112	0.43		
	突発性発しん	117	165	167	187	0.72		
	百日咳	4	3	4	7	0.03		
	ヘルパンギーナ	590	530	470	437	1.69		
	流行性耳下腺炎	77	85	110	72	0.28		
	川崎病 *1	3	1	2	6	0.02		
	不明発しん症 *1	20	29	28	25	0.10		
インフルエンザ	インフルエンザ *2	5	3	6	6	0.01	410	419
眼科	急性出血性結膜炎						38	39
	流行性角結膜炎	3	28	28	24	0.63		
基幹	細菌性髄膜炎 *3		1				25	25
	無菌性髄膜炎	1	1	2	7	0.28		
	マイコプラズマ肺炎	1	5	5	5	0.20		
	クラミジア肺炎(オウム病を除く)							
	感染性胃腸炎(ロタウイルス) *4							
	インフルエンザ入院							

2014/9/10集計

*1 不明発しん症、川崎病 は東京都が独自に指定する疾患である。

*2 鳥インフルエンザを除く。

*3 インフルエンザ菌、髄膜炎菌、肺炎球菌を原因として同定された場合を除く。

*4 病原体がロタウイルスであるものに限る。2013年42週より開始

(今週の注目される定点把握対象疾患)

- ・ 伝染性紅斑の定点当たり報告数は増加した。
- ・ 無菌性髄膜炎の定点当たり報告数は増加した。

(定点医療機関からのコメント)

新宿区

- ・海外にてインフルエンザに感染 1名

台東

- ・インフルエンザA型 1名

世田谷

- ・突発性発しん 4名
- ・ヒトメタニューモウイルス感染症 1名

荒川区

- ・アデノウイルス咽頭炎 1名、病原性大腸菌 O1 2名
- ・感染性胃腸炎 カンピロバクター 3名、病原性大腸菌 O18、O20、O148、O157 各1名

板橋区

- ・RSウイルス及びヒトメタニューモウイルス 共に陽性 2名、病原性大腸菌 O6 2名

葛飾区

- ・マイコプラズマ感染症 3名、肺炎クラミジア 1名

八王子市

- ・アデノウイルス咽頭炎 2名

南多摩

- ・インフルエンザA型 1名(家族から感染)

多摩府中

- ・アデノウイルス感染症 1名

多摩小平

- ・ロタウイルス腸炎 2名、病原性大腸菌 5名、アデノウイルス腸炎 2名、サルモネラ 1名

定点把握対象疾患 報告数【年齢階級別】 2014年36週

	小児科										
	RS ウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎
～5か月	15			21	5	2	1	2		3	
6～11か月	33	10	1	72	5	25		78	1	58	
1歳	57	26	9	144	8	87	1	85	1	127	2
2歳	12	23	15	93	10	55	12	19		92	5
3歳	1	17	33	80	20	41	16	1		59	5
4歳		15	36	66	7	13	27	1		35	12
5歳	1	7	35	66	10	11	15			20	13
6歳		7	34	50	6	4	16	1		17	10
7歳		3	30	39	2	2	9			9	6
8歳			18	25		3	7		1	7	4
9歳	1	1	16	41		4	2			4	3
10～14歳		3	20	110	3	3	3		3	2	7
15～19歳				32						1	1
20～29歳		4	21	115	1	3	3		1	3	4
30～39歳											
40～49歳											
50～59歳											
60～69歳											
70～79歳											
80歳以上											
合計	120	116	268	954	77	253	112	187	7	437	72
先週比	41	11	67	125	-26	-10	45	20	3	-33	-38

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹					
	川崎病	不明 発しん症	インフル エンザ	急性出血 性結膜炎	流行性 角結膜炎	細菌性 髄膜炎	無菌性 髄膜炎	マイコ プラズマ 肺炎	クラミジ ア肺炎	感染性 胃腸炎 (ロタウイルス)	インフル エンザ 入院
～5か月							4				
6～11か月	1	4									
1歳		5	1		2						
2歳	2	4			1						
3歳	1	5	1								
4歳	1	3			4			1			
5歳	1	1			1						
6歳		1									
7歳					1			1			
8歳								1			
9歳											
10～14歳		1			2		2	1			
15～19歳											
20～29歳		1	3		2		1				
30～39歳			1		3						
40～49歳					4						
50～59歳					3			1			
60～69歳											
70～79歳					1						
80歳以上											
合計	6	25	6		24		7	5			
先週比	4	-3			-4		5				

注:小児科定点把握対象疾患の「20～29歳」は「20歳以上」と読み替える。
眼科定点把握対象疾患のうち、「70～79歳」は「70歳以上」と読み替える。

定点把握対象疾患 報告数【保健所別・定点当たり】 2014年36週

	小児科										
	RS ウイルス 感染症	咽頭 結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎
千代田				1.00						1.00	
中央区		1.00	1.33	2.67				1.67		2.67	
みなと	1.17	0.67		2.33		0.50	0.17	1.17		1.50	
新宿区	1.50	0.25	0.88	2.50	0.13	0.63		0.63		1.25	0.75
文京	0.75			1.00	0.25	2.50	1.00	1.00		0.75	0.75
台東	0.25	1.25	0.50	6.50		2.75		1.00		2.50	0.50
墨田区	1.60	0.40	1.40	0.60	0.20	0.80		0.20		2.20	
江東区	0.44	0.67	0.44	8.22	0.67	1.56	2.11	0.67		3.00	0.11
品川区	0.38	0.13	0.50	6.63	0.13	0.63	1.00	1.00		1.00	0.13
目黒区	0.40		0.40	4.20	0.20	0.60	0.80	0.60		0.80	0.20
大田区	0.31	1.15	0.77	7.23	0.54	0.31	0.08	1.00	0.08	2.31	0.31
世田谷	0.56	0.81	0.69	2.50	0.56	1.19	0.25	0.88		2.25	0.19
渋谷区	0.25	0.75	0.25	3.50				0.25		1.25	
中野区	1.00		0.43	4.57		0.57	0.14	0.14		1.14	
杉並		0.70	0.20	3.40	0.20	1.10	0.70	0.70		1.60	0.50
池袋	0.75		0.25	1.25				0.50		1.00	
北区	0.29	0.29	0.14	3.00	0.57	1.14	0.29	0.43		1.71	0.14
荒川区	0.75	0.75	0.50	4.00		1.25	0.25	0.75		3.00	
板橋区	0.30	0.40		1.60	0.10	1.70	0.10	0.80		0.80	0.40
練馬区	0.08	0.46	1.92	2.54	0.31	1.38	0.54	0.62		2.77	0.31
足立		0.82	1.73	4.18	0.09	1.18	0.36	0.45		1.73	1.09
葛飾区	0.50		0.25	4.38	0.75	1.00	0.13	0.13	0.13	0.88	0.50
江戸川	0.75	0.17	0.33	3.50	0.17	0.17	0.08	0.75	0.08	1.67	0.17
八王子市	0.82		3.64	5.45	0.45	0.27	1.18	0.64	0.27	1.64	0.27
町田市		0.38	2.13	8.13	0.25	1.50	1.63	1.00		1.00	0.13
西多摩			0.38	1.88		0.75				1.00	0.25
南多摩	0.11	0.11	2.11	2.11	0.22	0.89	0.56	1.11		1.11	0.33
多摩立川	1.00	0.50	1.93	2.14	0.21	0.86	0.64	0.71		0.71	0.07
多摩府中	0.26	0.37	1.26	2.21	0.16	1.11	0.05	1.00		1.47	0.11
多摩小平	0.33	0.73	1.80	4.60	1.00	1.80	0.33	1.00	0.07	3.13	0.47
島しょ										2.00	
東京都	0.46	0.45	1.03	3.68	0.30	0.98	0.43	0.72	0.03	1.69	0.28

	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹					
	川崎病	不明発しん症	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	インフルエンザ入院
千代田		0.33									
中央区											
みなと	0.17										
新宿区	0.13		0.08		0.50			0.50			
文京					1.00						
台東		0.75	0.14								
墨田区		0.20									
江東区											
品川区		0.13									
目黒区		0.20									
大田区		0.23			1.00						
世田谷		0.19	0.04		0.50						
渋谷区		0.25						2.00			
中野区											
杉並					1.00		1.00				
池袋							1.00				
北区											
荒川区	0.25				1.00						
板橋区											
練馬区		0.15			1.50						
足立											
葛飾区		0.25									
江戸川	0.25				1.00						
八王子市		0.36			2.00						
町田市		0.13									
西多摩											
南多摩			0.07		1.00						
多摩立川											
多摩府中			0.06		0.33		1.00	0.33			
多摩小平		0.13			3.00		1.00	0.50			
島しょ											

東京都	0.02	0.10	0.01		0.63		0.28	0.20			
-----	------	------	------	--	------	--	------	------	--	--	--

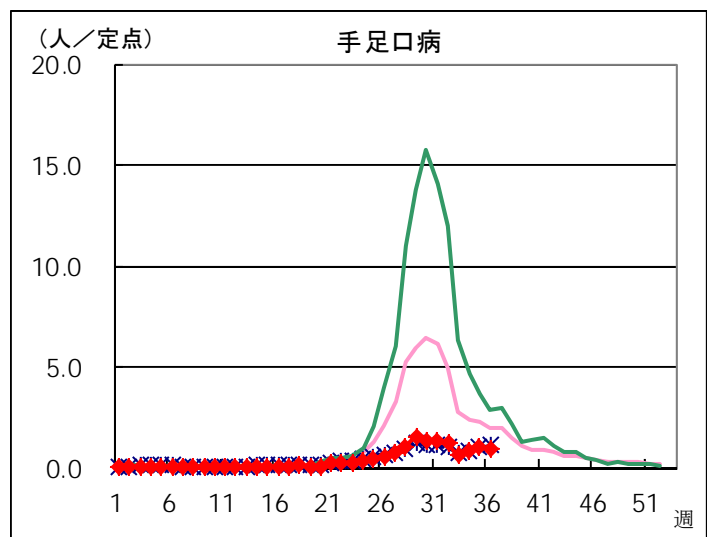
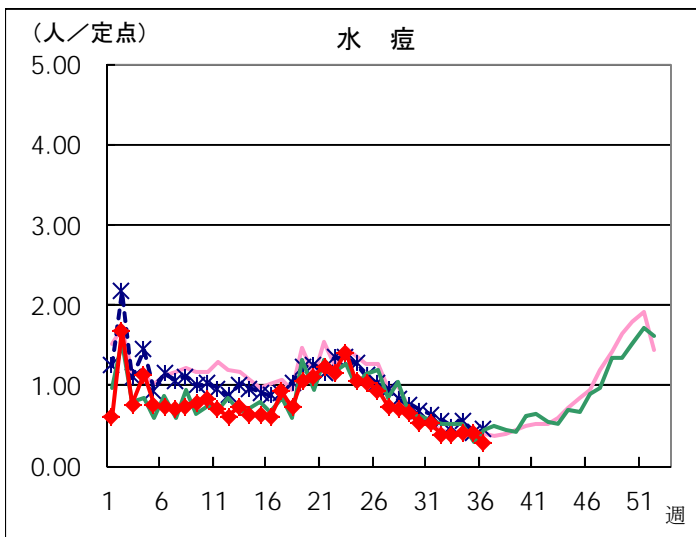
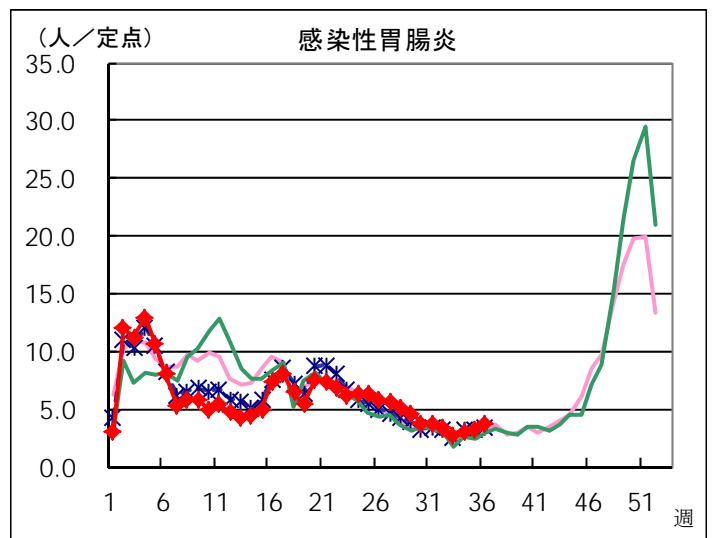
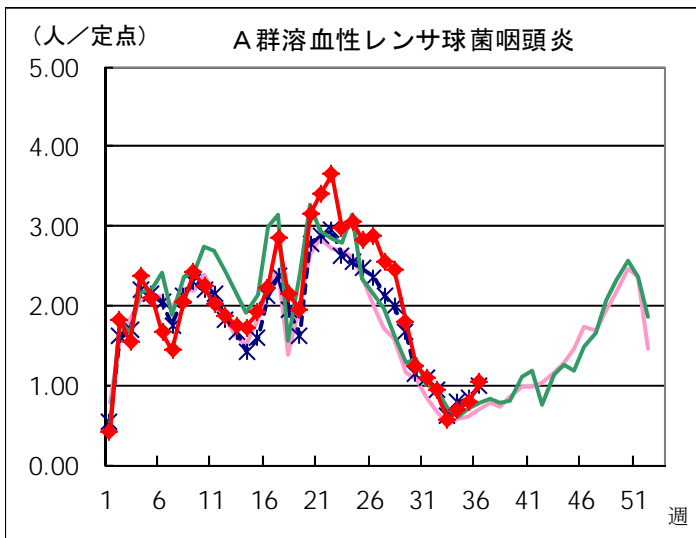
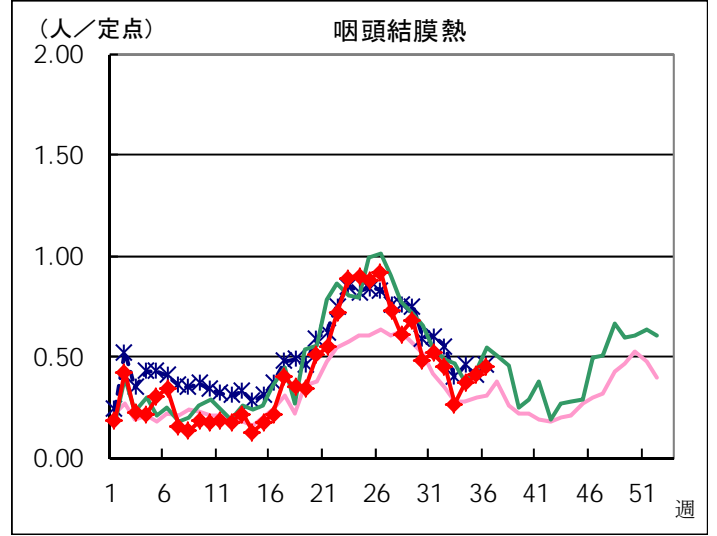
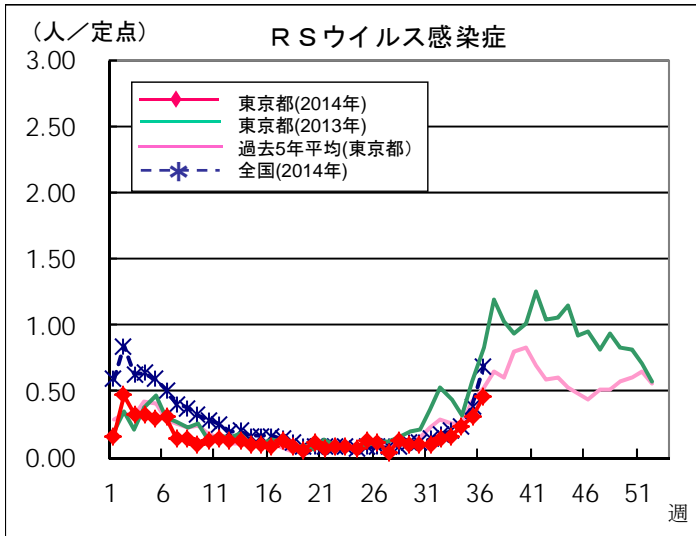
定点把握対象疾患 報告数【保健所別】 2014年36週

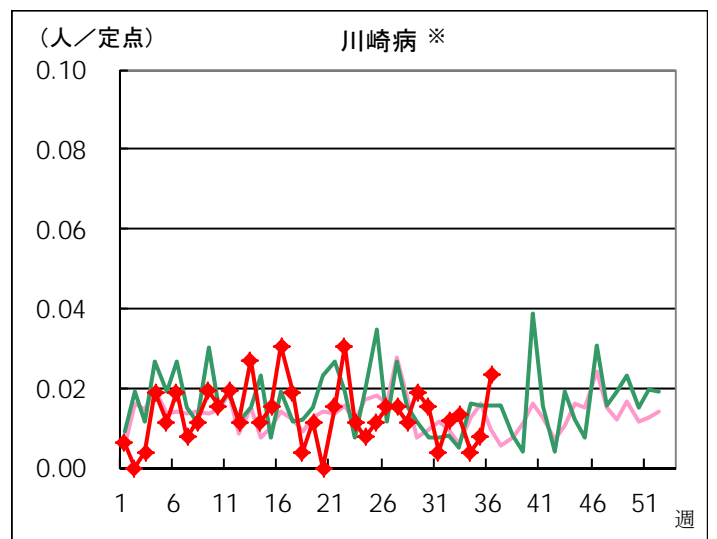
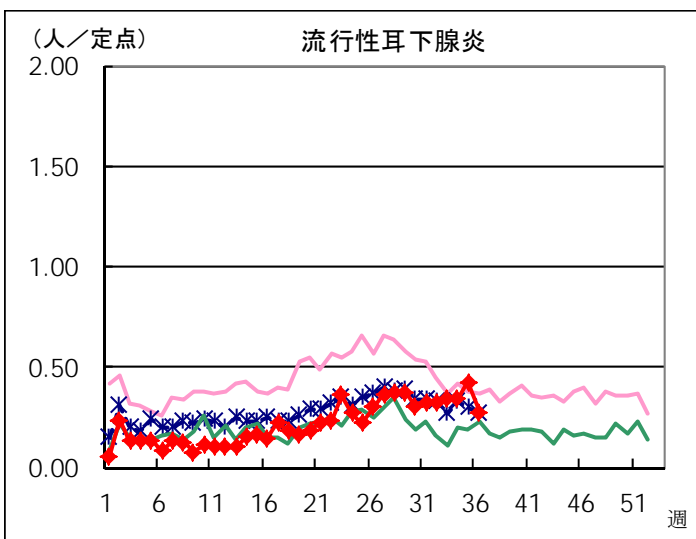
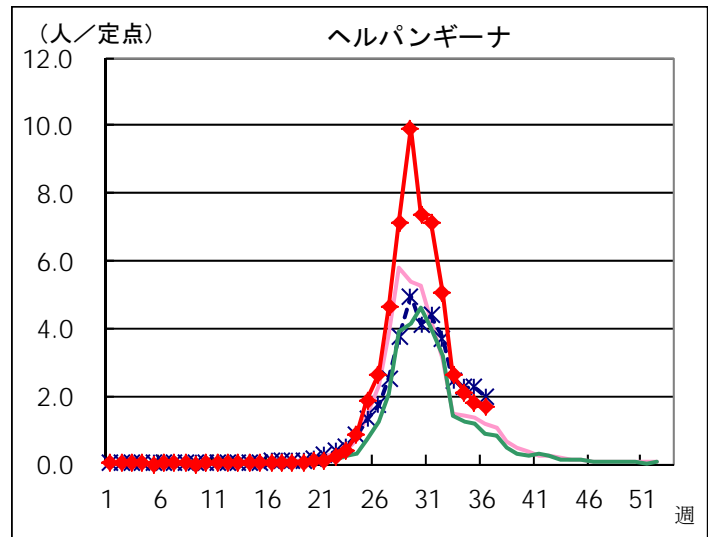
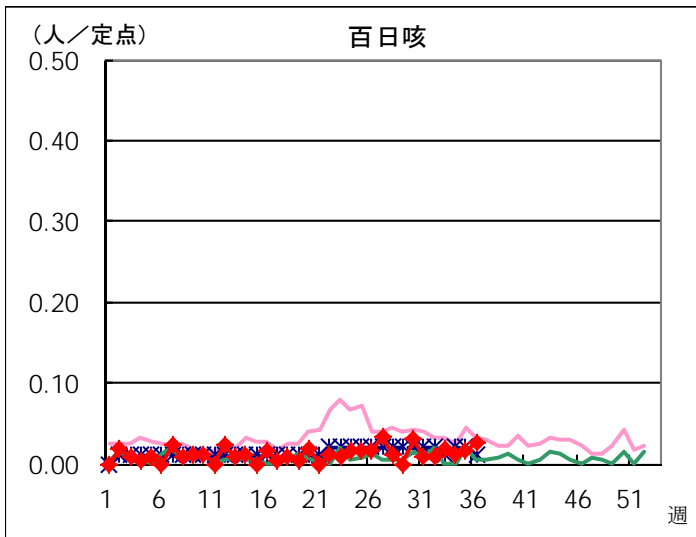
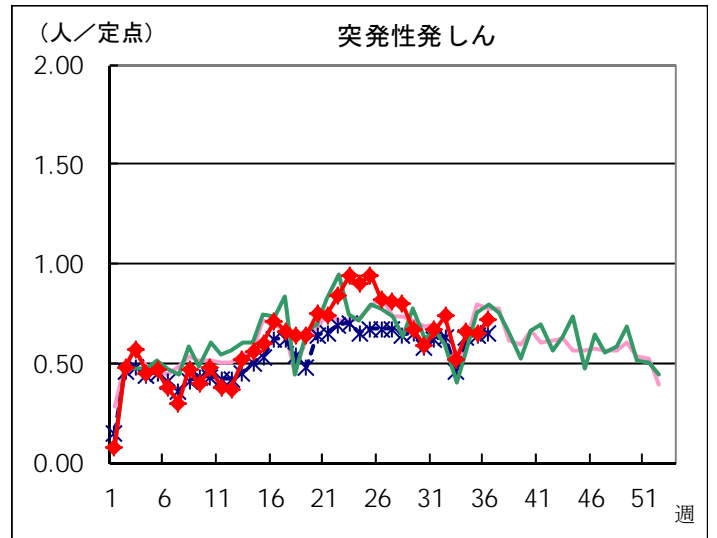
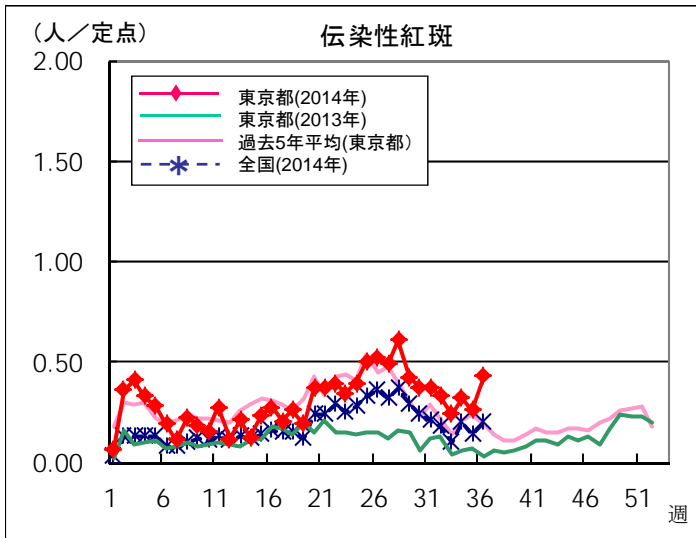
	小児科										
	RSウイルス 感染症	咽頭結膜熱	A群溶血性 レンサ球菌 咽頭炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	ヘルパン ギーナ	流行性 耳下腺炎
千代田				3						3	
中央区		3	4	8				5		8	
みなと	7	4		14		3	1	7		9	
新宿区	12	2	7	20	1	5		5		10	6
文京	3			4	1	10	4	4		3	3
台東	1	5	2	26		11		4		10	2
墨田区	8	2	7	3	1	4		1		11	
江東区	4	6	4	74	6	14	19	6		27	1
品川区	3	1	4	53	1	5	8	8		8	1
目黒区	2		2	21	1	3	4	3		4	1
大田区	4	15	10	94	7	4	1	13	1	30	4
世田谷	9	13	11	40	9	19	4	14		36	3
渋谷区	1	3	1	14				1		5	
中野区	7		3	32		4	1	1		8	
杉並		7	2	34	2	11	7	7		16	5
池袋	3		1	5				2		4	
北区	2	2	1	21	4	8	2	3		12	1
荒川区	3	3	2	16		5	1	3		12	
板橋区	3	4		16	1	17	1	8		8	4
練馬区	1	6	25	33	4	18	7	8		36	4
足立		9	19	46	1	13	4	5		19	12
葛飾区	4		2	35	6	8	1	1	1	7	4
江戸川	9	2	4	42	2	2	1	9	1	20	2
八王子市	9		40	60	5	3	13	7	3	18	3
町田市		3	17	65	2	12	13	8		8	1
西多摩			3	15		6				8	2
南多摩	1	1	19	19	2	8	5	10		10	3
多摩立川	14	7	27	30	3	12	9	10		10	1
多摩府中	5	7	24	42	3	21	1	19		28	2
多摩小平	5	11	27	69	15	27	5	15	1	47	7
島しょ										2	
東京都合計	120	116	268	954	77	253	112	187	7	437	72

	小児科		インフルエンザ	眼科		基幹					
	川崎病	不明発しん症	インフルエンザ	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	インフルエンザ入院
千代田		1									
中央区											
みなと	1										
新宿区	1		1		1			1			
文京					1						
台東		3	1								
墨田区		1									
江東区											
品川区		1									
目黒区		1									
大田区		3			2						
世田谷		3	1		1						
渋谷区		1						2			
中野区											
杉並					1		1				
池袋							1				
北区											
荒川区	1				1						
板橋区											
練馬区		2			3						
足立											
葛飾区		2									
江戸川	3				2						
八王子市		4			4						
町田市		1									
西多摩											
南多摩			1		1						
多摩立川											
多摩府中			2		1		3	1			
多摩小平		2			6		2	1			
島しょ											
東京都合計	6	25	6		24		7	5			

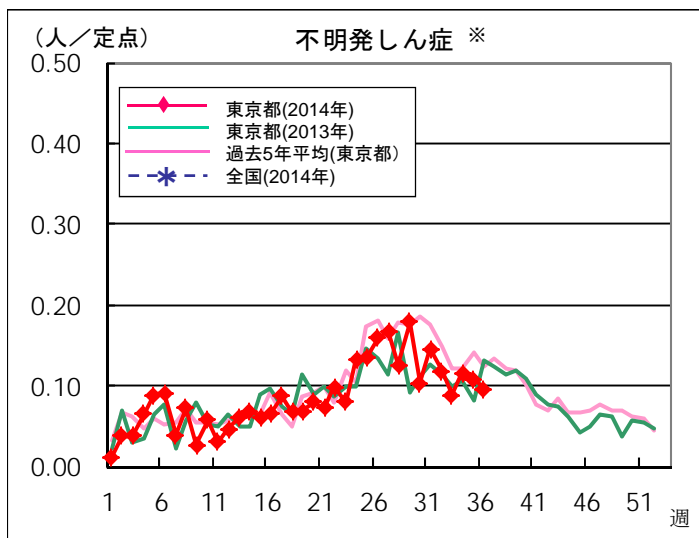
定点把握対象疾患 週別報告数(2014年36週 現在)

◆ 小児科定点



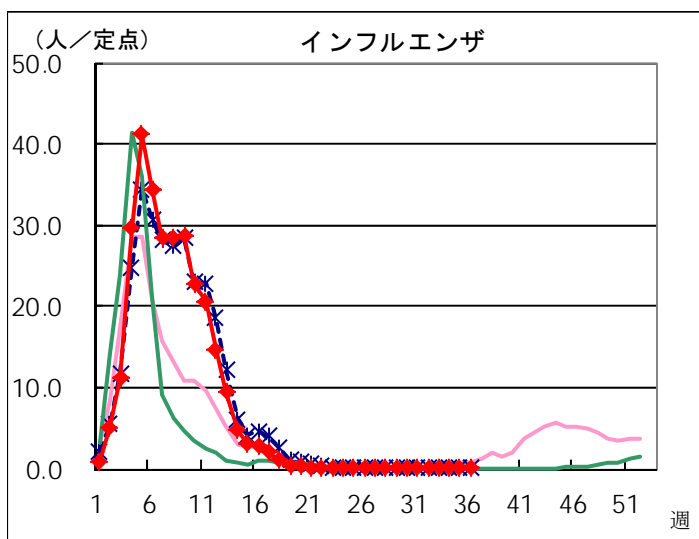


※ 東京都独自対象疾患

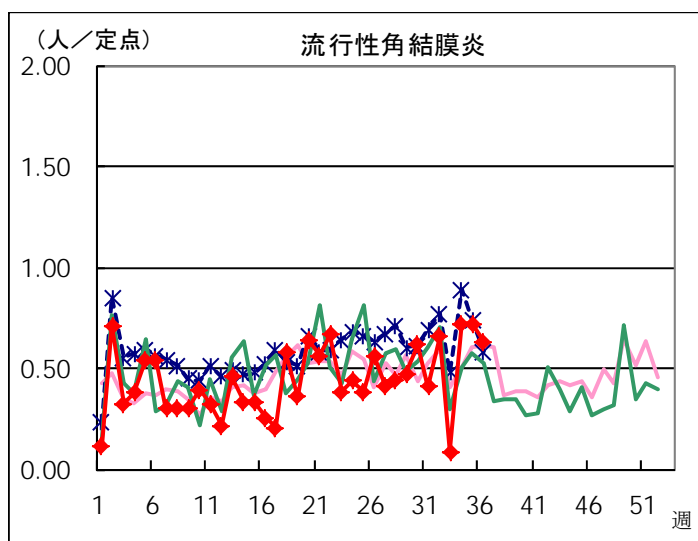
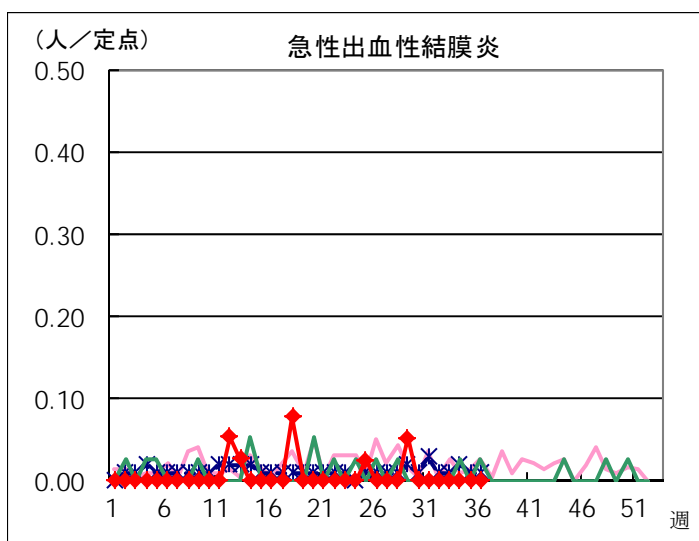


※ 東京都独自対象疾患

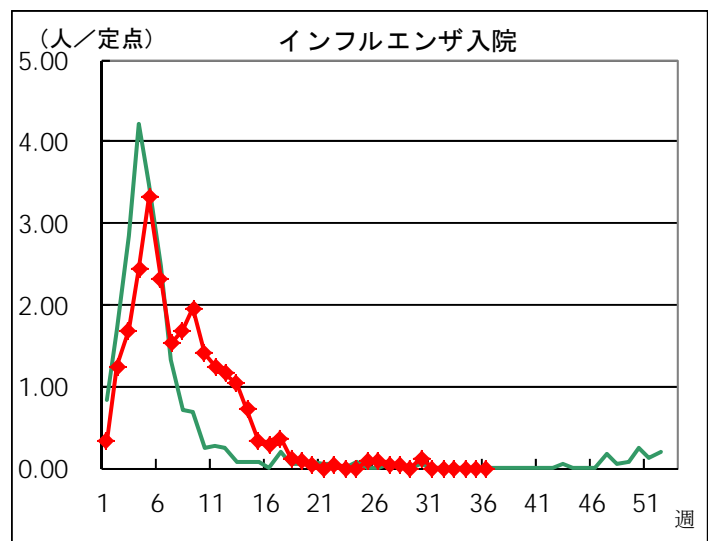
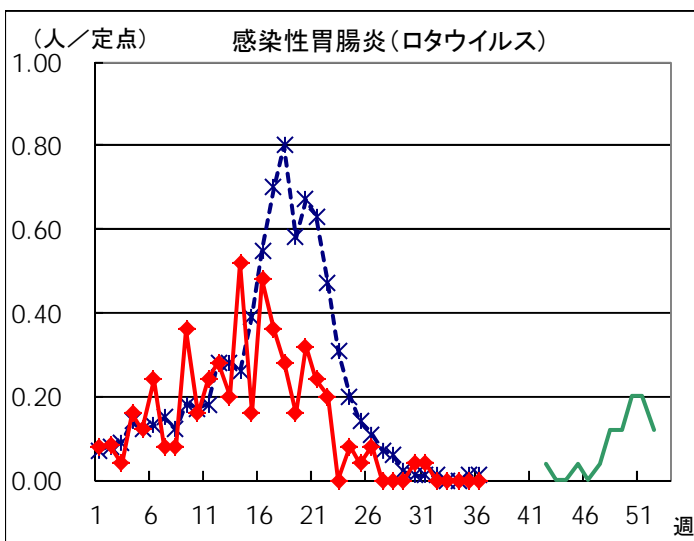
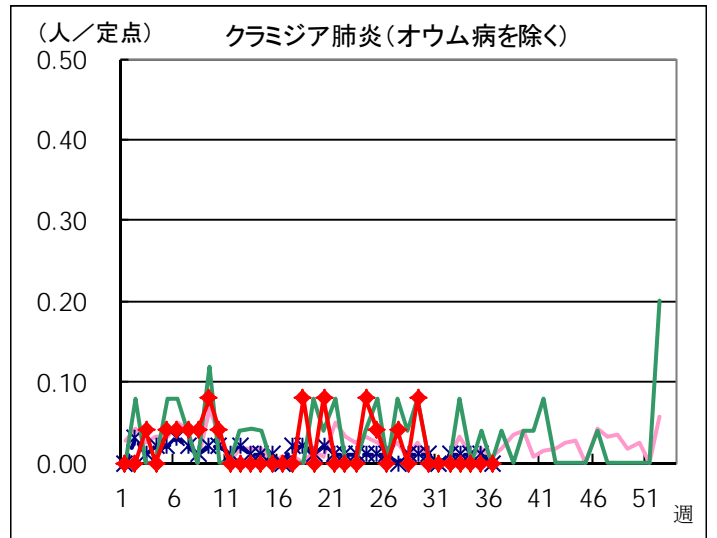
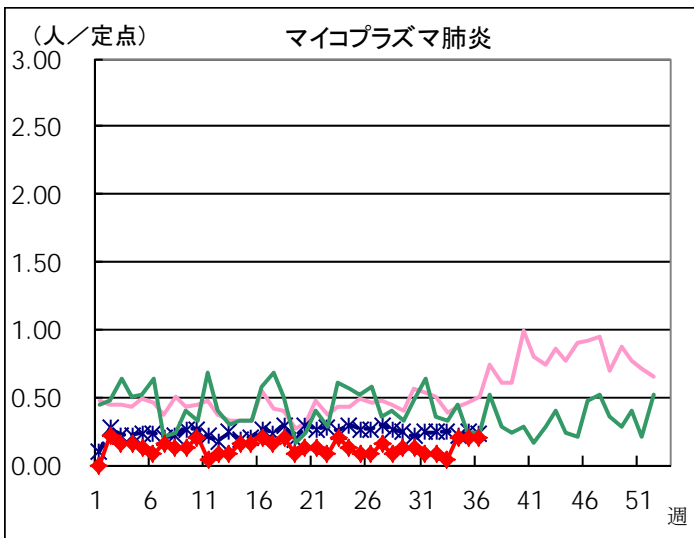
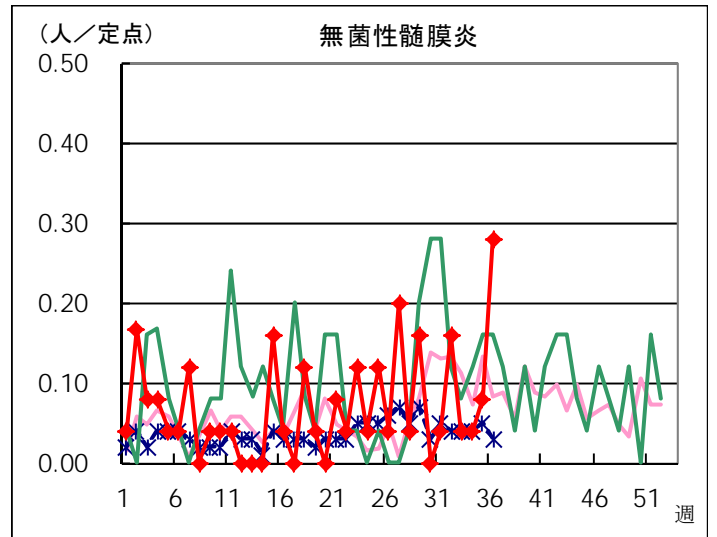
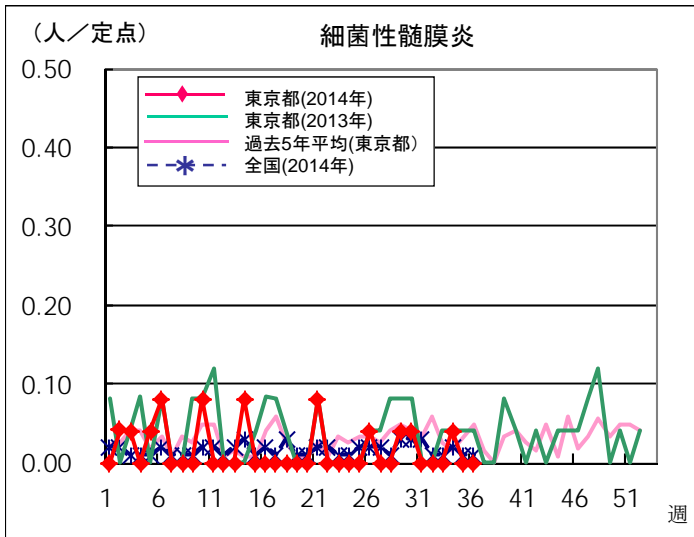
◆ インフルエンザ定点



◆ 眼科定点



◆ 基幹定点



定点(病原体)医療機関から搬入された検体の検査情報

◇病原体検出状況(インフルエンザウイルスを除く)

採取日	臨床診断名	年齢	検査試料	検出病原体
8/21	急性細気管支炎	1M	咽頭拭い液	アデノウイルス パラインフルエンザウイルス 3型 パレコウイルス 3型
8/27	肺炎	1M	咽頭拭い液	アデノウイルス パレコウイルス 3型
8/20	無菌性髄膜炎	1M	咽頭拭い液・髄液	パレコウイルス 3型
			糞便	エンテロウイルス パレコウイルス 3型
8/29	急性気管支炎	2M	鼻汁	アデノウイルス パラインフルエンザウイルス 3型
8/21	不明発しん症	6M	咽頭拭い液	エンテロウイルス ヒトヘルペスウイルス 6型
8/25	突発性発しん	9M	咽頭拭い液	アデノウイルス ヒトヘルペスウイルス 6型 ヒトヘルペスウイルス 7型
8/22	不明発しん症	9M	咽頭拭い液	アデノウイルス
8/28	咽頭結膜熱	11M	咽頭拭い液	アデノウイルス
8/25	急性脳症	1	咽頭拭い液	アデノウイルス
8/25	突発性発しん	1	咽頭拭い液	ヒトヘルペスウイルス 6型
8/26	手足口病	1	咽頭拭い液	コクサッキーウイルス A群6型
8/25	不明発しん症	1	咽頭拭い液	アデノウイルス ヒトヘルペスウイルス 6型
8/28	不明発しん症	1	咽頭拭い液	アデノウイルス
8/25	急性咽頭炎	2	咽頭拭い液	パラインフルエンザウイルス 3型
8/18	感染性胃腸炎	2	糞便	アデノウイルス
8/26	流行性角結膜炎	2	結膜拭い液	アデノウイルス
8/20	急性上気道炎	4	咽頭拭い液	アデノウイルス
8/22	伝染性紅斑疑い	4	咽頭拭い液	アデノウイルス ヒトパルボウイルスB19
8/20	不明発しん症	4	咽頭拭い液	アデノウイルス
8/25	不明発しん症	4	咽頭拭い液	アデノウイルス 風しんウイルス ヒトパルボウイルスB19
8/25	流行性耳下腺炎	4	咽頭拭い液	アデノウイルス
8/25	アデノウイルス感染症	5	咽頭拭い液	アデノウイルス パラインフルエンザウイルス 3型
8/19	急性咽頭炎	5	咽頭拭い液	アデノウイルス
8/25	流行性耳下腺炎	5	咽頭拭い液	アデノウイルス ムンプスウイルス EBウイルス
8/25	頸部リンパ節炎	5	咽頭拭い液	EBウイルス

採取日	臨床診断名	年齢	検査試料	検出病原体
8/26	咽頭結膜熱	7	咽頭拭い液	アデノウイルス エコーウイルス 11型
8/26	不明熱	7	咽頭拭い液	アデノウイルス
8/21	感染性胃腸炎	9	糞便	ノロウイルスG I
8/22	不明発しん症	10	咽頭拭い液	アデノウイルス 風しんウイルス
8/24	ウイルス性発しん	11	咽頭拭い液	コクサッキーウイルス A群6型
8/26	流行性耳下腺炎	11	咽頭拭い液	アデノウイルス ムンプスウイルス
8/25	気管支炎	18	咽頭拭い液	コクサッキーウイルス A群10型
8/27	流行性角結膜炎	29	結膜拭い液	アデノウイルス
8/28	不明発しん症	30	咽頭拭い液	アデノウイルス

◇遺伝子検査法によるインフルエンザウイルスの亜型別検出件数

	AH1pdm09 ^{*1}	AH1亜型	AH3亜型	B型
35週			1	
2013-2014年 シーズン累計 ^{*2}	162		61	188

*1 2011年4月1日から新型インフルエンザ(AH1N1pdm)が季節性インフルエンザに移行されたため、表記を AH1pdm09 とする。

*2 2013-2014年シーズンの開始は第36週(2013年9月2日～)

病原体検出情報 【週別】

検出病原体	2014年							
	28週	29週	30週	31週	32週	33週	34週	35週
アデノウイルス	6	2	7	6	7	2	2	25
ライノウイルス	6	5	5	2	2		1	
ポリオウイルス								
コクサッキーウイルスA群	2	10	7	5	1	5	4	3
コクサッキーウイルスB群						2		
エコーウイルス	1	2		1	4	2	4	1
エンテロウイルス71			1		1		1	
その他のエンテロウイルス	3	1	1	6	4	1	8	2
単純ヘルペスウイルス					1			
水痘・帯状疱疹ウイルス								
ヒトヘルペスウイルス6型・7型	6	4	2	1	1			5
EBウイルス	2	1	1	2	1		1	2
サイトメガロウイルス								
ムンプスウイルス	1		1	2	3	3	1	2
麻疹ウイルス	1							
風疹ウイルス		4	1	1				2
ヒトパルボウイルスB19	1		1					2
RSウイルス								
ノロウイルス								1
ロタウイルス					1			
インフルエンザウイルスAH1亜型								
インフルエンザウイルスAH3亜型				1				1
インフルエンザウイルスB型								
インフルエンザウイルスAH1pdm09								
デングウイルス(抗体を含む)								
その他のウイルス	4	5	3	12	4	4	3	9
その他の病原体								

病原体検出情報【臨床診断名別】

2014年28週～2014年35週

	インフルエンザ	上気道炎	下気道炎	感染性胃腸炎	無菌性髄膜炎	咽頭結膜熱	流行性角結膜炎	ヘルパンギーナ	手足口病	伝染性紅斑	不明発しん症	流行性耳下腺炎	水痘	麻疹	風しん	その他
搬入検体数	16	35	27	13	86	13	8	19	18	3	47	16	2			32
アデノウイルス	1	10	6	2	1	8	2	4	2	1	15	3				2
ライノウイルス	2	2	2		3	2	1	2	1		3		1			2
ポリオウイルス																
コクサッキーウイルスA群	1	6	4			2		10	8		6					
コクサッキーウイルスB群					2											
エコーウイルス					5	2			1		4					3
エンテロウイルス71					1				2							
その他のエンテロウイルス	1	3	1		7			5	2		3	1				3
単純ヘルペスウイルス					1											
水痘・带状疱疹しんウイルス																
ヒトヘルペスウイルス6型・7型									1		17					1
EBウイルス							2					6				2
サイトメガロウイルス																
ムンプスウイルス					1		1					10				1
麻疹ウイルス											1					
風しんウイルス									1		7					
ヒトパルボウイルスB19										3	1					
RSウイルス																
ノロウイルス				1												
ロタウイルス				1												
インフルエンザウイルスAH1亜型																
インフルエンザウイルスAH3亜型	2															
インフルエンザウイルスB型																
インフルエンザウイルスAH1pdm09																
デングウイルス(抗体を含む)																
その他のウイルス		11	18	2	8	1		2								2
その他の病原体																